

お詫びと訂正

『エビデンスに基づく 検査データ活用マニュアル第2版』の内容に誤りがありました。
お詫びとともに、下記のように訂正いたします。

(2017年11月7日)

訂正箇所	P163 クロール 基準値の表						
誤	<table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>基準値</th><th>測定法</th></tr></thead><tbody><tr><td>K</td><td>3.5~4.8mEq/L</td><td>イオン選択電極法</td></tr></tbody></table> <p>採血時のうっ血や、採血部位の縛りすぎで上昇する 場合がある。</p>	項目	基準値	測定法	K	3.5~4.8mEq/L	イオン選択電極法
	項目	基準値	測定法				
K	3.5~4.8mEq/L	イオン選択電極法					
正	<table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>基準値</th><th>測定法</th></tr></thead><tbody><tr><td>Cl</td><td>98~110mEq/L</td><td>イオン選択電極法</td></tr></tbody></table>	項目	基準値	測定法	Cl	98~110mEq/L	イオン選択電極法
項目	基準値	測定法					
Cl	98~110mEq/L	イオン選択電極法					

訂正箇所	P163 クロール 検体の取り扱い
誤	<ul style="list-style-type: none">●採血後の検体保存や、点滴中または直後の採血は注意が必要である。●採血時の長時間のうっ血は細胞内移行あ起きるので、すみやかに採血する。
正	<ul style="list-style-type: none">●室温保存でも変化はみられない。●血清あるいは血漿で凍結すれば長期間の保存が可能である。

(学研メディカル秀潤社)